

## ＜イベントレポート＞

# 『Yokohama Strawberry Festival 2026』 横浜赤レンガ倉庫にて3月1日（日）まで開催中！

巨大いちごオブジェとともに、過去最多のべ46店舗のいちごスイーツ・グッズが集結！  
「いちご味わいチャート」が活躍するご当地いちごの無料サンプリング・直売、  
いちごの種類から選び自分好みにカスタマイズするクレープなど「いちご好きには夢の空間」  
いちごを様々な角度から楽しめるスタンプラリーや、ワークショップも実施！

横浜赤レンガ倉庫では、2026年2月5日（木）から3月1日（日）までの計25日間、横浜赤レンガ倉庫イベント広場にて『Yokohama Strawberry Festival 2026』を開催しています。オープン初日、ご来場いただいた皆様からは「ここまでいちご尽くしなイベントはほかになく、フォトスポットも充実していて、いちご好きにとって夢のような空間」などと好評いただきました。



会場の様子／展開メニュー例

## ＜主な見どころ＞

今年で13回目の開催を迎える本イベントは、昨年の会期中には約58万人※1の方が横浜赤レンガ倉庫へお越しいただくなど2013年の初開催以来、“いちご”的新しい楽しみ方を伝えるイベントとして多くの方に親まれてきました。

※1 横浜赤レンガ倉庫1・2号館来館者数より算出

今回のイベントテーマは「いちごトリップ」ということで、日本各地から集まるご当地いちごを通じて地域の魅力に触れたり、いちごスイーツやグッズにときめき癒されたり、いちごをきっかけに横浜エリアを散策したりと、様々ないちごをめぐる“いちごの旅”をお楽しみいただけます。会場には過去最多となるのべ46店舗が並び、最新から定番までバリエーション豊かないちごスイーツが勢揃いするほか、ご当地の生いちごやスイーツW杯優勝パティシエのスイーツも日ごとに限定で登場します。さらに、味わうだけではない、いちごにまつわるワークショップや、本イベントと連動して期間中に様々ないちごメニューを展開する近隣施設を巡るスタンプラリーなど、様々な角度からいちごを堪能いただけます。

■今年の目玉コンテンツ！いちごの種類からトッピングまでカスタマイズできる「旅するいちごのクレープリー」

自分好みにカスタマイズした特別なクレープを食べることができる体験型ブース「旅するいちごのクレープー」が今年初登場しています。本イベントオリジナルのキュートなオーダーシートに注文を手書きでチェックしていただくことで、まるでメニューを作っているような気分もお楽しみいただけます。メインとなるいちごを、日替わりで厳選した4種類以上の産地・品種から選び、トッピングとしてクリーム・ソース・アイス・ケーキ等を選べば、自分好みのクレープが完成！

いちご生産量全国トップクラスの都道府県が参加する「全国いちご会議」の県産いちごも数量限定で登場します。気になるいちごがあれば個数を追加して食べ比べるのもおすすめです。オーダーいただいたお客様からは、「トッピングだけではなくいちごも選べるのが嬉しい。3種類のいちごを同時に楽しめるので、品種の違いも味わうことができた」「オーダーする人によって、全体の色味など見た目がまったく違うクレープが出来上がったのが驚き」などとお楽しみいただきました。自分好みにカスタマイズするワクワク感をご体験ください。



## カスタマイズの様子



### 完成したクレープ／店舗の様子

■あなたもいちごマスターに？食感×味わいの2軸で整理した最新版「いちご味わいチャート 2026」

日本野菜ソムリエ協会の「いちごソムリエ」監修のもと、日本各地の多彩ないちごを“食感”と“味わい”的な2軸で整理し、その個性がひと目で分かるチャートを会場内に掲出します。地域ごとに表情の異なるいちごの特徴を知りながら、日本全国をめぐる“いちごトリップ”気分を味わえるコンテンツとしてお楽しみいただけます。

ブランドいちご直売ブースからは、「全国各地のいちごを一度に比較できる貴重な機会なので、日本にあると言われる 300 品種以上の中から是非自分のお気に入りのブランドいちごを見つけていただきたい」などのコメントをいただきました。



## いちご味わいチャート 2026

## ■地元・横浜市や復興を目指す福島県大熊町も参加！ご当地いちごの日替わり無料サンプリング＆直売

### さらに、生産量全国トップクラスの県産いちごが集結する「全国いちご会議」との3日間限定コラボも

ご当地いちごの無料サンプリング・直売※1では、いちごそのものの味わいをお楽しみいただけます。毎年恒例となる地元・横浜市をはじめ初参加となる島根県、栃木県鹿沼市、福島県大熊町の3つの自治体・農家のいちごも加わり、昨年よりも種類が増えた計12地域のご当地いちごが日にち限定・日替わりで登場します。※2 直売開始時間には行列ができる大人気コンテンツで、並ぶ人からは「無料サンプリング目当てでオープン前を目指して来た。なかなか食べられないブランドいちごをお得にゲットできて嬉しい」「農家さんに直接お話を聞けて面白い。珍しい品種の特徴なども聞くことができ、貴重な体験になった」などとコメントをいただきました。

また、更にご当地の生いちごをお楽しみいただく機会として、いちご生産量全国トップクラスの都道府県が参加する「全国いちご会議」※3との3日間限定コラボイベントを会場内にて開催します。栃木県のご当地ゆるキャラ「とちまるくん」が来場し、会議参加各県のオリジナル品種の直売・無料サンプリング・いちごの食べ比べも実施します。「いちご味わいチャート2026」も大活躍すること間違いない！全国のいちごを手に取ることができる貴重な機会をぜひお見逃しなく！

※1 無料配布および直売のスケジュール詳細は特設サイトでご確認ください。

※2 横浜市内産いちごは直売のみとなります。

※3 「全国いちご会議」構成都道府県：宮城県、茨城県、栃木県、千葉県、静岡県、愛知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県



いちご直売の様子

### 【「全国いちご会議」コラボイベント概要】

・開催日：2月21日（土）、22日（日）、23日（月・祝）

・開催場所：いちごマーケット内 コンテンツブース

・実施内容：直売、無料サンプリング、いちご食べ比べ 他

※各日、参加県や実施内容が異なります。詳細は特設サイトをご確認ください。



「全国いちご会議」ロゴ

### ■いちごのスイーツ・ドリンク・グッズが過去最多のべ46店舗集結

横浜赤レンガ倉庫イベント会場、大型テント内とキッチンカーを合わせて過去最多のべ46店舗が出店しています。いちごスイーツ、ドリンク、グッズの常設店だけではなく、期間限定のPOPUP、いちごをもっと身近に楽しく感じていただけるワークショップなど、あらゆるいちごの楽しみ方をご提案します。初日の開場前から並んでいただいたお客様は「推しドリンクや見た目の可愛い映えスイーツなど、SNSに思わず投稿したくなるような商品が多い」「選ぶのが難しいくらいスイーツの種類が豊富」「スイーツのクオリティが高く、スイーツ好きには嬉しい。特に本格派のPOPUPにも注目している」とイベントを楽しむ意気込みを語ってくださいました。



いちごマーケット 一部商品 ※左から時計回りに

私の推し色あまおういちごミルク（いちごミルク専門店 STRAWBERRY HOUSES）／プレミアム贅沢あまりんパフェ（りんりん）／  
ブリオッシュドーナツ あまおう／淡雪（Butter×Roasted COFFEE LABORATORY）／あつたかいちご白玉（まんまる）



キッチンカー 一部商品

左：ハート形の米粉チュロス～苺のせ～（Blue Cocina）

右：プレミアムいちごクレープ（39Café）

期間限定のPOPUPでは、スイーツのワールドカップにて優勝した経験を持つ、人気パティスリー「MAISON GIVRÉE」のオーナーパティシエ・江森宏之氏が手掛けるスイーツを2月11日（水・祝）まで販売します。東日本大震災での被災により特産品のいちごを新たな産業として復興を目指す福島県大熊町産「紅ほっぺ」の不揃いのいちごを有効活用し復興への願いを込めます。



●メゾンジブレー×おおくまベリー

おおくまベリーの苺タルト

期間：2月5日（木）～2月11日（水・祝）

スイーツのワールドカップにて優勝した経験を持つ、人気パティスリー「MAISON GIVRÉE」のオーナーパティシエ・江森宏之氏が手掛ける本格派スイーツ。東日本大震災での被災後、特産品のいちごを新たな産業として復興を目指す福島県大熊町産の「おくまベリー」のうち、今回は「紅ほっぺ」の不揃いのいちごを有効活用。サクサクな土台で作るジブレーのスペシャリテ、苺のタルトとコラボした、期間限定特別バージョン！

●古都乃和

古都華苺のジャムどら

期間：2月12日（木）～2月18日（水）



奈良県の名産古都華いちごを使用したジャムどら。丁寧に焼き上げた生地に古都華いちごのジャム、ミルクベースの白あん、求肥を挟んだ奈良県ならではのどら焼き。贈り物や特別な日のスイーツとして、また日々のティータイムのお供にもぴったりの逸品です。

●果朋-KAHOU-

花笑 いちごみるく【土日200個・平日100個/日限定】

期間：2月19日（木）～2月25日（水）



練乳ホワイトチョコ餡と国産粳米最中種、香ばしく豊かなサブレが調和。あまおう苺をトッピングしました。

ワークショップのスタッフからは、「会場にたくさんのスイーツがあるので、その中から着想を得て自分のアイデアでいちごやほかのフルーツを組み合わせながら自由に作ってもらえるのが楽しいと思う」「形に残るものなので、今日イベントに来場された思い出としてぜひお持ち帰りいただきたい」とのコメントが。また参加者からは、「食べるだけでなく、見て、手を動かして、いちごを満喫できる。子供も興味津々で一緒に楽しんでくれた」とのこと。食べるだけではない、いちごの“かわいい”魅力も存分にご堪能ください。



ワークショップ 一例 紙粘土や樹脂パーツで本物そっくりのケーキ作り（本物そっくりデコスイーツ）

食品サンプル作り



店舗名：食品さんぶる畑  
開催日：2月14日（土）～20日（金）  
※100名様/日限定  
※当日参加OK・事前予約も有

スコップケーキ作り



店舗名：お果子工房 ichigo-e  
いちごえ×親子横浜野菜キッチン  
開催日：2月15日（日）、17日（火）  
3月1日（日）  
※42食/日限定 ※要事前予約  
(空き状況により当日参加も可)

キャンドル作り



店舗名：ストロベリーキャンドルワークショップ  
開催日：通常

紙ねんどでデコスイーツ作り



店舗名：本物そっくりデコスイーツ  
開催日：通期

## ■いちごに囲まれた思い出を素敵な写真で残せるフォトスポット

会場には、いちご好きの皆様をお出迎えすべく、いちごのフォトスポットをご用意しています。会場入り口付近には、本イベントを象徴する毎年恒例の“**巨大いちごオブジェ**”や、「横浜春節祭 2026」とコラボした中国伝統工芸の技が光る“**いちご型のランタンオブジェ**”など、ダイナミックないちごのフォトスポットが堂々と構えます。また、大型テント内には、ぬいぐるみを置いて「ぬい撮り」をしたり、手持ちスイーツを置いたりできるいちごをあしらった額縁や、スイーツや自分たちを上から映すことができる天井に吊り下げるカゴ型の鏡、天井に広がる緑の苺畠など、写真を撮るだけでも可愛い空間が広がっています。



巨大いちごオブジェ／いちご型のランタンオブジェ／額縁／カゴ型の鏡

## ＜横浜赤レンガ倉庫 1・2号館内施策＞

『Yokohama Strawberry Festival 2026』の開催に合わせて、横浜赤レンガ倉庫 1・2号館内の飲食・物販店舗でも、限定メニューや関連グッズ、お得なキャンペーンをご用意しております。



左：タルトレット オ フレーズ (à la campagne)

右：横浜赤レンガクトロフィナンシェいちご

(Red Brick Bake! 西洋焼菓子舗)

※いずれも 2号館 1F



いちごちゃんバーチュカ (OVERRIDE)

※2号館 1F

## ■栃木県鹿沼市×崎陽軒コラボメニューが登場！

2号館 1階「崎陽軒」では、“いちご市”を宣言する栃木県鹿沼市とのコラボレーションが決定！イベント期間中の限定メニューとして崎陽軒が展開する「いちごミルク（タピオカ入り）」に、1日先着 30 食に限り同市のブランドいちご「とちあいか」を 1 粒無料でトッピング！「とちあいか」は大粒で甘みが強く、縦に切るとかわいらしいハート型になるのが特徴です。ぜひこの機会にお召し上がりください。



栃木県鹿沼市「とちあいか」×崎陽軒  
コラボメニュー イメージ

## ■イベント限定「いちごナップサック」がもらえる館内連動キャンペーン

イベント期間中、横浜赤レンガ倉庫 1・2 号館内の対象店舗で 1 会計につき 2,000 円以上（税込）お買い上げのお客様に、イベントキービジュアルのデザインをあしらった「いちごナップサック」をお会計時にプレゼント！横浜赤レンガ倉庫を訪れた記念として、いちごを身に着けて会場内や街歩きを楽しめるアイテムです。

※ノベルティの数量は限りがあります。開催期間中であっても、なくなり次第終了とさせていただきます。

※ 2号館 2階 KENELE STAND は対象外



ノベルティ イメージ

## ■館内のいちご雑貨等が当たる！「赤レンガチャ」企画が登場

『Yokohama Strawberry Festival 2026』の一部期間中、館内では「赤レンガチャ」企画を開催。イベント会場に入場する際に、入場者全員に「赤レンガチャ」の参加券を 1 枚配布。横浜赤レンガ倉庫 2 号館内で実施する、いちご雑貨や商品券の獲得に挑戦できるガチャにご参加いただけます。

・実施期間：2026年2月16日（月）～3月1日（日）

・実施場所：横浜赤レンガ倉庫 2 号館 2 階バルコニー道路側

・特設サイト：<https://www.yokohama-akarenga.jp/brickjournal/detail/181>

※実施日時や実施場所等の詳細は、特設サイトをご覧ください。



いちご雑貨 一例

## ＜近隣連携『横浜いちごトリップ』＞

横浜赤レンガ倉庫にて開催の『Yokohama Strawberry Festival 2026』に合わせ、横浜・みなとみらいを中心とした近隣エリアの商業施設・観光スポット・ホテル等でも様々な“いちごメニュー”が展開される『横浜いちごトリップ』を実施！今年は昨年を上回る新規 5 施設を含む計 15 施設が参加し、横浜駅や横浜中華街にもおよびエリアと連動します。

さらに、『Yokohama Strawberry Festival 2026』イベントリーフレット※1 でもある“ジャーナルノート”を手にどなたでも無料でご参加いただけるスタンプラリー『横浜いちごトリップスタンプラリー』も実施します。スタンプラリーのミッションをクリアした方にはイベントテーマ「いちごトリップ」をイメージしたデザインのオリジナルリングノートをプレゼント！※2



イベントリーフレット（ジャーナルノート）／ノベルティ イメージ

※1 2026年2月上旬～横浜赤レンガ倉庫イベント会場や対象の近隣施設にて無料で入手可能。なくなり次第終了。※2 先着順（数量限定）

## ■『横浜いちごトリップスタンプラリー』参加要件

・参加方法：①『Yokohama Strawberry Festival 2026』イベントリーフレット（ジャーナルノート）を入手

※2026年2月上旬～横浜赤レンガ倉庫イベント会場や対象の近隣施設にて無料で入手可能。なくなり次第終了

②「ノベルティ配布条件」を満たすよう下記スタンプ設置場所を巡り、

イベントリーフレット（ジャーナルノート）にスタンプを押す

③「ノベルティ配布場所」にてジャーナルノートを見せてノベルティを GET

・期間：2026年2月5日（木）～3月1日（日） 計 25 日間

※各施設の営業日時や商品の展開期間等は、各施設の Web サイトをご確認ください。

・スタンプ設置場所：『Yokohama Strawberry Festival 2026』インフォメーション（無料エリア）／横浜赤レンガ倉庫 1 号館／横浜ワールドポーターズ／横浜ハンマーヘッド／MARK IS みなとみらい／Colette・Mare／横浜マリンタワー

・ノベルティ配布場所：『Yokohama Strawberry Festival 2026』インフォメーション（無料エリア）／横浜ワールドポーターズ 2F インフォメーション／横浜ハンマーヘッド 1F インフォメーション／横浜マリンタワー 1F インフォメーションデスク

・ノベルティ配布条件：A、B、C、D の各グループから 1 か所ずつ、合計 4 つのスタンプを集めると『Yokohama Strawberry

Festival 2026』オリジナルリングノート（先着順／数量限定）をプレゼント ※詳細は、特設サイトをご確認ください。

- A ) 『Yokohama Strawberry Festival 2026』インフォメーション（無料エリア）
- B ) 横浜赤レンガ倉庫 1号館 1F 「B-SIDE LABEL」前
- C ) 横浜ワールドポーターズ／横浜ハンマーヘッド
- D ) MARK IS みなとみらい／Colette・Mare／横浜マリナタワー

## ＜開催概要＞

・期 間：2026年2月5日（木）～3月1日（日） 計25日間

※雨天決行、荒天時は休業することがあります。

・会 場：横浜赤レンガ倉庫イベント広場

（〒231-0001 神奈川県横浜市中区新港1-1）

・営業時間：10:00～18:00（最終入場時間：17:45）

・入 場 料：500円

※飲食・物販代等は別途 ※小学生以下は無料（保護者同伴に限る）

※横浜赤レンガ倉庫イベント公式アプリ会員は2回目入場無料

・主 催：横浜赤レンガ倉庫

（株式会社横浜赤レンガ・公益財団法人横浜市芸術文化振興財団）

・後 援：横浜市

・協 力：全国いちご会議（事務局：栃木県）、福島県大熊町、茨城県鉢田市、おおもりファーム合同会社、  
“さが”農産物ブランド確立対策推進協議会（佐賀県、JAグループ佐賀）、

栃木県鹿沼市（かぬまブランド推進協議会）、株式会社ふるーつふあーむわかやま、JA 熊本経済連、  
セキヤドベリー(Sberry)、奈良県、一般社団法人 日本野菜ソムリエ協会、ベリーズベリー、ミスいちご、  
株式会社トーマーカープロダクツ、食べ物アート作家鴨志田和泉

・特設サイト：<https://www.yokohama-akarenga.jp/strawberryfes/>



『Yokohama Strawberry Festival 2026』  
キービジュアル

## 『大阪ストロベリーフェスティバル 2026』開催決定！

横浜赤レンガ倉庫で2013年から開催している“いちご”的新しい楽しみ方を伝えるイベントが、2026年も大阪で開催。横浜赤レンガ倉庫でのイベントで出店しているスイーツ店や、各地のいちごを使った人気店が出店予定です。

・期 間：2026年3月13日（金）～3月22日（日）計10日間

・会 場：関西テレビ扇町スクエア1階アトリウム

（大阪市北区扇町2-1-7 カンテレ扇町スクエア 1F）

・営業時間：10:00～18:00（予定）

・入 場 料：前売券：450円 当日券：600円

・主 催：OSAKA Strawberry Festival 実行委員会

・企画制作：関西テレビ放送株式会社、株式会社横浜赤レンガ

・公式 HP：<https://www.ktv.jp/event/ichigo/>

※チケットなどの詳細情報はHPをご確認ください。



『大阪ストロベリーフェスティバル 2026』  
キービジュアル

※【注意】本リリースに記載されている内容は、変更となる可能性がございます。

※イベント会場内の画像は、開催初日2月5日（木）に撮影したものです。※価格はすべて税込です。

## ＜本件に関する一般向けのお問い合わせ先＞

横浜赤レンガ倉庫 2号館インフォメーション 電話：045-227-2002（代）※受付時間：11:00～20:00